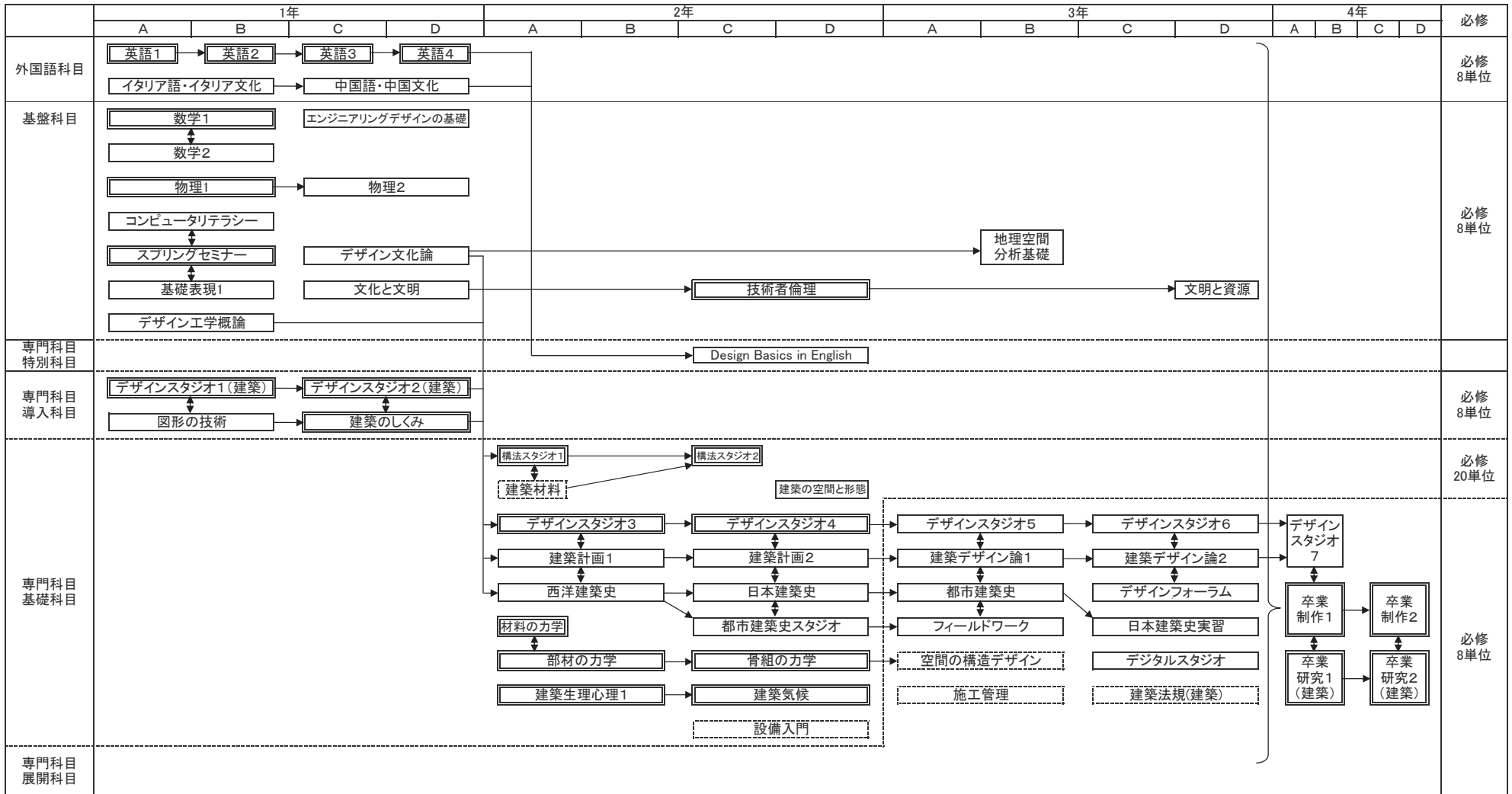


5.1 建築デザイン分野

幅広い建築計画理論と美的素養を基に、建築の企画・計画の流れを把握し、建築・都市という実体にまとめ上げ、デザインする能力を有する建築家・建築設計技術者を志向。



 : 学科必修科目
 : 資格認定推奨科目
 : 建築デザイン分野推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。
 また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。
 この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすためのすべての科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること

5.2 建築史・都市史分野

都市と建築の歴史を学び、それらが成立した社会的・文化的背景を把握することによって、歴史を学ぶことがいかに創造的な行為であるかを理解する。研究者、建築保存、建築設計、都市プランナーなどを志向。

	1年				2年				3年				4年				必修 8単位							
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D								
外国語科目	英語1 → 英語2 → 英語3 → 英語4																				必修 8単位			
基盤科目	数学1		エンジニアリングデザインの基礎																		必修 8単位			
	物理1		中国語・中国文化																					
	イタリア語・イタリア文化		文化と文明																					
	スプリングセミナー		技術者倫理																					
	基礎表現1		文明と資源																					
	デザイン工学概論		地理空間分析基礎																					
専門科目 導入科目	図形の技術		建築のしくみ																		必修 8単位			
	デザインスタジオ1(建築)		デザインスタジオ2(建築)																					
専門科目 基礎科目																	必修 20単位							
	建築材料																							
	部材の力学				骨組の力学																			
	材料の力学				建築生理心理1				建築気候				施工管理					建築法規(建築)						
	構法スタジオ1				構法スタジオ2				木造建築の構法															
	建築計画1				建築計画2				建築デザイン論1				建築デザイン論2											
	デザインスタジオ3				デザインスタジオ4				デザインスタジオ5				デザインフォーラム											
	この部分が主要な建築史・都市史分野の科目				都市建築史スタジオ				フィールドワーク(建築)				卒業研究1(建築)					卒業研究2(建築)						
	西洋建築史				日本建築史				都市建築史				卒業制作1					卒業制作2						
					日本建築史実習																			
専門科目 展開科目																	必修 8単位							

 : 学科必修科目
 : 資格認定推奨科目
 : 建築史・都市史分野推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。

また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。

この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすためのすべての科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.4 構造分野

巨大な重量に常時耐え、地震や台風などの過酷な非常時にも安全堅牢な建物を科学と技術と叡智により合理的かつ美しく設計することのできる建築構造技術者・デザイナーを目指す。

	1年				2年				3年				4年				必修
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4													必修 8単位
	イタリア語・イタリア文化		中国語・中国文化														
基盤科目	数学1		エンジニアリングデザインの基礎														必修 8単位
	数学2		エンジニアリングデザインの応用														
	物理1		物理2														
	法学概論		文化と文明		環境とエネルギー												
	コンピュータリテラシー				技術者倫理												
	基礎表現1																
	スプリングセミナー																
専門科目 導入科目	デザインスタジオ1(建築)		デザインスタジオ2(建築)														必修 8単位
	図形の技術		建築のしくみ														
専門科目 基礎科目			建築計画1	建築計画2													必修 20単位
			デザインスタジオ3	デザインスタジオ4													
			西洋建築史	日本建築史													
			部材の力学	骨組の力学													
			材料の力学														
			建築材料														
			構法スタジオ1	構法スタジオ2													
			建築生理心理1	建築気候													
					設備入門												
専門科目 展開科目																	
					建築計画1	建築計画2											
					デザインスタジオ3	デザインスタジオ4											
					西洋建築史	日本建築史											
					部材の力学	骨組の力学											
					材料の力学												
					建築材料												
					構法スタジオ1	構法スタジオ2											
					建築生理心理1	建築気候											

 ; 学科必修科目
 ; 資格認定必須科目
 ; 建築構造推奨科目

* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。

また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。

この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすためのすべての科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

カリキュラムマップ

各科目が属するディプロマポリシーに○を付記しています。

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標									
			法政DP-I：人文科学、社会科学、自然科学にかかわる基礎となる幅広い知識をもって、複眼的、多面的に思考する能力を身につけている。	法政DP-II：専攻する学問分野の知識・技能をもって、他の学問分野との関連を理解しながら、それらに応用する能力を身につけている。	法政DP-III：言語・数理・情報リテラシーの能力と広い人間理解をもって、言語や文化の相違を超えて他者と意見交換する能力を身につけている。	法政DP-IV：社会が抱える新たな課題を発見し、論理的分析に基づき想起した解決の方法を、他者に説明する能力を身につけている。	法政DP-V：主体的、自主的、能動的な態度をもち、自己の意見を形成し、発信しながら、他者と協調し、協働する姿勢を身につけている。	法政DP-VI：グローバルな視点とローカル社会の価値への深い認識のもと、多様性を尊重し、「持続可能な地球社会の構築」に寄与する姿勢と、自ら「学び続ける」態度を身につけている。	法政DP-VII：総合的に修得した知識・技能を多面的で創造的な視点と思考力をもって、積極的に社会貢献を果たし、市民社会で活躍する能力を身につけている。			
外国語科目	英語	1 英語 1									○	
		1 英語 2										○
		1 英語 3										○
		1 英語 4										○
		1~4 英語 1 (補講)										○
	英語以外	1~ イタリア語・イタリア文化		○							○	
		1~ 中国語・中国文化		○							○	
		2~ 海外フィールドスクール		○							○	
		1・2・3 スプリングセミナー		○							○	
		2・3 技術者倫理		○							○	
総合系	1~ 基礎表現 1		○								○	
	1~ 基礎表現 2		○								○	
	1~ コンピュータリテラシー		○								○	
	1~ スポーツ総合演習		○								○	
	1~ 認知科学		○								○	
	1~ デザイン文化論		○								○	
	1~ 環境とエネルギー		○								○	
	1~ エンジニアリングデザインの基礎										○	
	1~ エンジニアリングデザインの応用										○	
	1~ デザイン工学概論										○	
	1~ データサイエンス入門A					○		○				
	1~ データサイエンス入門B					○		○				
	1~ データサイエンス応用基礎A					○		○				
	1~ データサイエンス応用基礎B					○		○				
	2~ 数理解計学		○								○	
	2~ デザイン思想史概論		○								○	
	3~ 文明と資源		○								○	
	3~ マテリアルデザイン		○								○	
	人文社会系	1~ 文化と文明		○								○
		1~ 哲学		○								○
1~ 現代企業論			○								○	
1~ エコノミクス			○								○	
1~ 文化人類学			○								○	
1~ 知的財産権			○								○	
1~ マーケティング			○								○	
1~ 法学概論			○								○	
1~ 公共経営戦略			○								○	
理工系		1・2・3 数学 1										○
	1・2・3 物理 1										○	
	1~ 数学 2										○	
	1~ 物理 2										○	
	1~ 生態学概論										○	
	1~ データサイエンス応用基礎E					○		○			○	
	1~ データサイエンス応用基礎F					○		○			○	
3~ 地理空間分析基礎		○								○		
留学生	1~ 日本語 1										○	
	1~ 日本語 2										○	
	1~ 日本語 3										○	
	1~ 日本語 4										○	
	1~ 日本文化論		○								○	
	1~ 日本の工業技術		○								○	
専門科目	1~ 一般数学										○	
	1・2・3 建築のしくみ					○		○			○	
	1・2・3 デザインスタジオ 1 (建築)					○		○			○	
	1・2・3 デザインスタジオ 2 (建築)					○		○			○	
	1~ 図形の技術					○		○			○	
基礎科目	2・3 材料の力学										○	
	2・3 部材の力学										○	

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標								
			法政DP-I：人文科学、社会科学、自然科学にかかわる基礎となる幅広い知識をもって、複眼的、多面的に思考する能力を身につけている。	法政DP-II：専攻する学問分野の知識・技能をもって、他の学問分野との関連を理解しながら、それらに応用する能力を身につけている。	法政DP-III：言語・数理・情報リテラシーの能力と広い人間理解をもって、言語や文化の相違を超えて他者と意見交換する能力を身につけている。	法政DP-IV：社会が抱える新たな課題を発見し、論理的分析に基づき想起した解決の方法を、他者に説明する能力を身につけている。	法政 DP-V：主体的、自主的、能動的な態度をもち、自己の意見を形成し、発信しながら、他者と協調し、協働する姿勢を身につけている。	法政DP-VI：グローバルな視点とローカル社会の価値への深い認識のもと、多様性を尊重し、「持続可能な地球社会の構築」に寄与する姿勢と、自ら「学び続ける」態度を身につけている。	法政DP-VII：総合的に修得した知識・技能を多面的で創造的な視点と思考力をもって、積極的に社会貢献を果たし、市民社会で活躍する能力を身につけている。		
基礎科目	2・3	骨組の力学									
	2・3	建築生理心理 1									
	2・3	建築気候									
	2・3	デザインスタジオ 3									
	2・3	デザインスタジオ 4									
	2・3	構法スタジオ 1									
	2・3	構法スタジオ 2									
	2~	建築計画 1									
	2~	建築計画 2									
	2~	建築生理心理 2									
	2~	西洋建築史									
	2~	環境工学									
	2~	設備入門									
	2~	建築材料									
	2~	日本建築史									
	2~	建築の空間と形態									
	2~	サステナブルデザイン									
	2~	都市建築史スタジオ									
	2~	地図とGIS									
	2~	都市・地域政策									
	2~	マテリアルサイエンス概論									
	2~	テクニカルライティング									
	2~	医療福祉工学									
	展開科目	3~	建築の地盤力学								
		3~	建築デザイン論 1								
		3~	空間の構造デザイン								
		3~	鉄筋コンクリートのデザイン								
		3~	光・視環境								
		3~	設備デザイン基礎								
		3~	施工管理								
		3~	建築デザイン論 2								
		3~	デザインフォーラム								
		3~	都市建築史								
		3~	建築法規(建築)								
		3~	鋼のデザイン								
		3~	建物の耐力								
		3~	木造建築の構法								
		3~	音・振動環境								
		3~	建物の振動と耐震化								
		3~	デザインスタジオ 5								
		3~	デザインスタジオ 6								
		3~	構造計算プログラミング								
		3~	フィールドワーク(建築)								
		3~	デジタルスタジオ								
		3~	環境デザインスタジオ								
3~		ビルディングワークショップ									
3~		日本建築史実習									
3~		タウンマネジメント									
3~		公共空間デザイン及演習									
3~		品質マネジメント									
3~		ランドスケープデザイン									
3~		都市デザイン									
3~		減災工学									
4		デザインスタジオ 7									
4		エンジニアリングスタジオ									
4	卒業研究 1 (建築)										
4	卒業研究 2 (建築)										
4	卒業制作 1										
4	卒業制作 2										
特別科目	2~	Design Basics in English									
	2~	特別講義A (Digitalization of Real-World Architectural Objects)	○	○	○						
	2~	特別講義B (Gamified Architectural Visualization)	○	○	○						